

	<p>社内運動会を開催</p> <p>古河A S株式会社</p>
---	----------------------------------

古河A S株式会社は、2007年に古河電気工業自動車部品事業部門と古河オートモーティブパーツ（旧近江電線）が統合してできた自動車用ワイヤーハーネス・機能部品を設計開発・製造している会社です。

当社では、今年度、社内のコミュニケーション活性化を目的として、社員の家族向け会社見学会“オープンオフィス”の開催や、社員参加型の“社内報らしくない社内報”の発行、社内運動会など、統合後初めてとなる様々な取組を行っております。今回は10月24日に行いました社内運動会について、報告致します。

秋晴れの絶好の運動会日和の中、社員や派遣社員、海外研修生とその家族など、300名近くが参加しました。ベトナム、インド、中国、ハンガリー、フィリピンなどから来ている者もあり、オリンピックさながらとは言えませんが、大変国際色豊かな大会となりました。



競技は、ドッジボール、大縄跳び、○×クイズ、リレーを行いました。中でも、大縄跳びの競技は積極的に海外展開を進める当社にとって、「会社間のコミュニケーションの一環として競争できたらどうか？」という提案のもとにFASギネス競技として共通ルールを決め、競い合いました。普段の運動不足解消に加え、業務では関わらない人と話し、上司や部下の普段は見られない意外な一面が見られるなど、普段の仕事や飲み会だけではできないコミュニケーションをとる良いきっかけになりました。

最後にはサプライズで、社長をはじめ、幹部にキティちゃんなどのコスプレで子供たちにお菓子を配ってもらいました。普段は強面の幹部の可愛い姿を写真に収めようと、参加者はこぞって写真を撮ったり、「さすが！うちの幹部は何でもできる！」という声があがるなど、運動会の中で一番盛り上がりました。（お菓子を配られた子どもたちは、コスプレの知らないおじさんたちを前に、少し困惑していたのは内緒です・・・）

今後も社内のコミュニケーションを活性化し、古河ASグループ一丸となって、“もっといい会社”、“もっといいものづくり”をモットーに、お客様や社員を含めたステークホルダーの満足を追求して行きたいと思えます。



【ドッジボール】



【大縄跳び】



【幹部のコスプレ】